

所属	看護学部／臨床看護学系	職名	准教授	氏名	松枝 美智子
----	-------------	----	-----	----	--------

1. 教員紹介・主な研究分野

平成16年から福岡県立大学看護学部で精神看護学を担当している。平成19年度からは大学院看護学研究科看護学専攻臨床看護学領域で研究コースの専門科目を、平成22年度からは専門看護師コース（精神看護学）の専門科目を担当している。平成23年度からはより社会人が学びやすい環境にするために、研究コース（精神看護学）のみならず専門看護師コース（精神看護学）でも長期履修生を受け入れている。主な研究分野は次のとおりである。

- (1) 精神科超長期入院患者の社会復帰援助レディネス尺度の開発
- (2) モジュール型精神障害者社会復帰援助研修プログラムの作成
- (3) 安酸史子教授が提唱する経験型実習教育の精神看護実習における展開に関する研究

2. 研究業績

①最近の著書・論文

〈論文〉

- ・松枝美智子,坂田志保路,安永薫梨,浅井初,梶原由紀子,北川明,中野榮子,安酸史子,安田妙子,政時和美,松井聡子.(2011).精神科超長期入院患者の社会復帰援助レディネス尺度の検討:因子分析と信頼性の検証.福岡県立大学看護学研究紀要,9(1),1-10.
- ・安永薫梨,松枝美智子,中野榮子,安酸史子,安田妙子.(2009).経験型精神看護実習において、学生が臨床指導者や教員の患者への対応をロールモデルとした場面とその学び.第39回日本看護学会論文集【精神看護】,47-49.
- ・松枝美智子,安永薫梨,安田妙子,大見由紀子.(2008).精神看護実習で学生の患者ケアへの内発的動機づけが高まる要因.福岡県立大学看護学研究紀要,5(2),66-79.

〈学会発表〉

- ・松枝美智子,坂田志保路,安永薫梨,浅井初,梶原由紀子,安田妙子,北川明,中野榮子,安酸史子.(2011).モジュール型精神障害者社会復帰促進研修プログラムの開発:看護観と援助への動機づけ育成コース.第31回日本看護科学学会学術集会.高知市,2011年12月,第31回日本看護科学学会学術集会講演集,226.
- ・松枝美智子,坂田志保路,安永薫梨,浅井初,梶原由紀子,安田妙子,北川明,中野榮子,安酸史子.(2011).モジュール型精神障害者社会復帰促進研修プログラムの開発:直接ケア能力育成コース.第31回日本看護科学学会学術集会.高知市,2011年12月,第31回日本看護科学学会学術集会講演集,226.
- ・松枝美智子,安永薫梨,安田妙子,中野榮子,安酸史子.精神障害者の社会復帰促進を目的とした継続教育の現状と課題.第18回日本看護学教育学会.つくば,2008年8月.
- ・松枝美智子,安永薫梨,安田妙子,北川明,安酸史子,中野榮子.精神科超長期入院患者の社会復帰援助レディネス尺度の開発.第28回日本看護科学学会.福岡,2008年12月.
- ・安永薫梨,安田妙子,松枝美智子,中野榮子,安酸史子.(2008).経験型精神看護実習において、学生が臨床指導者や教員の患者への対応をロールモデルとした場面とその学び.第39回日本看護学会【精神看護】.神戸,2008年8月.

②その他の最近の業績

安永薫梨,松枝美智子,中野榮子,安酸史子,安田妙子.(2009).経験型精神看護実習において、学生が臨床指導者や教員の患者への対応をロールモデルとした場面とその学び.平成19-20年度研究奨励交付金研究成果報告書,81-82.

③過去の主要業績

- ・安永薫梨,松枝美智子,安田妙子,中津川順子,村島さい子,中野榮子,安酸史子.(2006).精神看護実習におけるチームティーチング体制の検討-実習前後の事例検討会の成果と今後の課題-.第37回日本看護学会論文集(看護教育),96-98.

- ・松枝美智子. (2005). 精神科超長期入院患者の社会復帰が成功するシステム上の要因：日本版治療共同体の実践の分析から. 福岡県立大学看護学部紀要, 2(2), 80-90.
- ・安田妙子, 安永薫梨, 大見由紀子, Adler-Collins JK, 松枝美智子. (2005). 経験型精神看護実習において精神看護領域外の指導教員が直面する困難とその対策. 看護教育, 46(11), 1035-1039.
- ・松枝美智子.(2003).精神科超長期入院患者の社会復帰援助が成功する要因：日本版治療共同体における看護師の変化.日本精神保健看護学会誌.12(1),45-47.

3. 外部研究資金

文部科学省科学研究費、基盤研究 B、「経験型実習教育の研修プログラムの有効性に関する研究」(研究代表者 安酸史子)、分担研究、平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日.

5. 所属学会

日本精神保健看護学会、日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本集団精神療学会、日本老年看護学会、日本看護学会、日本精神科看護学会、日本認知療学会

6. 担当授業科目

<学部>

精神保健・2 単位・1 年・後期、精神看護論・2 単位・2 年・通年、精神看護実践論・2 単位・3 年・通年、精神看護実習・2 単位・3 年・通年、専門看護学ゼミ・2 単位・4 年・前期、統合実習・2 単位・後期、卒業研究・2 単位・4 年・後期

<大学院>

精神看護学特論・2 単位・1 年・前期、精神看護学演習・2 単位・1 年・後期、精神看護対象論・1 年・前期・2 単位、精神看護援助論・4 単位・1 年・通年、精神看護セラピー・4 単位・1 年・通年、精神看護関連法規・制度政策論・2 単位・通年、精神看護直接ケア実習Ⅰ・1 年・通年・2 単位、精神看護専門看護師役割実習Ⅰ・2 単位・1 年・通年、精神看護直接ケア実習Ⅱ・2 単位・2 年・通年、精神看護専門看護師役割実習Ⅱ・4 単位・2 年・通年、臨床看護学特別研究 8 単位・1-2 年・通年、課題研究・4 単位・1-2 年・通年(長期履修生については大学院看護学研究科の履修の手引きの長期履修モデルに記載.)

7. 社会貢献活動

糖尿病看護認定看護師教育課程で「対人関係論」の一部を担当.

9. 附属研究所の活動等

- ・ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員.
- ・松枝美智子, 安永薫梨, 浅井初, 坂田志保路. (2011.8). 福岡県立大学看護学研究科専門看護師コース(精神看護学)公開授業Ⅰ：司法看護における精神看護専門看護師の役割. 田川市.
- ・松枝美智子, 安永薫梨, 浅井初, 坂田志保路. (2011.8). 福岡県立大学看護学研究科専門看護師コース(精神看護学)公開授業Ⅱ：認知行動療法の看護への適用, 田川市.
- ・松枝美智子, 安永薫梨, 浅井初, 坂田志保路. (2011.9). 福岡県立大学看護学研究科専門看護師コース(精神看護学)公開授業Ⅲ.:セルフケアを促進する技術：対応困難な身体疾患を持つ人とその家族の看護. 田川市.
- ・松枝美智子, 安永薫梨, 浅井初, 坂田志保路. (2011.9). 福岡県立大学看護学研究科専門看護師コース(精神看護学)公開授業Ⅳ：精神科訪問看護における精神看護専門看護師の役割. 田川市.